



甚目 裕夫(ピアニスト&プロデューサー)

名古屋出身。国立音楽大学教育音楽科一類卒業、同大学院音楽教育学修了。常に国際的視点に立ち演奏プロデュースをすると共に、文科相グローバル語り部、SSH、スーパーサイエンスハイスクール派遣講師、(一宮高校、愛知総合工科高校) 名古屋工業大学特別講師、早稲田大学国際教養学部非常勤講師では英語でオペラを通して歴史、発声、語学、舞台表現を交える独特な講義が人気である。イタリアを中心とする世界的著名なオペラ歌手と数多い共演から常に国際的視点に立ち近年は独創的なオペラ企画、コンサートプロデュースを行う。2005愛知万国博イタリア館、イタリア村サンマルコ楽団CD "憧れのベニス"豊田市コンサートホールや、各地ホールで行政アドバイザーを含め、オペラ企画、演奏、歌唱をし、最近では"こんなオペラ講座は見たことない"と題した講演講座で人気を博す。また、東西文化的差異のアプローチからの声楽マスタークラスが評判を呼び、韓国大邱啓明大学、来年は中国からも招待を受ける。イタリアの名門ザンドナイ国際コンクールの審査員、及びMusica Riva Festival に参画し自身のオペラプロジェクトを監督。ミエツシーゲレと共に多数の歌手を世に輩出するプロデューサーとして国際的に信頼を得る。現在、東京メトロポリタンオペラ財団理事、科相グローバル語り部、SSH、スーパーサイエンスハイスクール派遣講師、名古屋工業大学特別講師、早稲田大学国際教養学部非常勤講師。



大山 大輔(ファルケ)

東京藝術大学首席卒業。同大学院修了。
"井上道義×野田秀樹"による《フィガロの結婚》フィガロや、手塚治虫原作・宮川彬良作曲 歌劇《ブラック・ジャック》タイトルロール、バーンスタイン《ミサ》での司祭等、独自性の強い作品で主役として圧倒的な存在感を示している。役者としての活動の他、劇団四季ミュージカル《オペラ座の怪人》では怪人役として客演するなど幅広く活躍。その多彩な経験と表現力から、台本執筆MCナレーションにも定評がある。アチーブメントプロデュース内ライトオペラ制作部エグゼクティブプロデューサー。



柴田 紗貴子(ロザリンド)

愛知県岡崎市出身。
国立音楽大学同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所第13期修了。平成25年度文化庁海外派遣研修員として一年間渡英し英国国立歌劇場で学ぶ。在英日本大使館主催天皇誕生日祝賀会に於いて日本国歌、英国国歌を独唱。日生オペラ「ラ・ボエーム」ムゼット役、愛知芸術劇場主催「バステイアンとバステイエンヌ」バステイエンヌ役で聴衆を魅了した。フォーレ「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」ソプラノソロを務める他、コシノジュンコ、桂由美、各氏プロデュースのコンサートに出演する等活動の幅を広げている。二期会会員。



蛭牟田 実里(アデーレ)

岐阜県大垣市出身。
幼少よりモダンダンスを始める。加納高校音楽科で声楽を専攻、昭和音楽大学でミュージカルを専攻し、特待生で卒業。主な出演作品は「INTO THE WOODS」魔女役、「FAME」カルメン役、「あらしのよるに」ガブ役等。ダークな役柄から子供向けの作品まで幅広く演じる。10月にはミュージカル座の「boy be...」にてヒロインとして出演を控えている。歌手活動では類の無い声でクラシック、ジャズ、ボサノヴァ等幅広く活動。抜群の歌唱力と品性で、本来のミュージカルが何かを追求する真摯な姿勢が高く評価される。



畷部 理佐(オルロフスキー)

愛知県岡崎市出身。
愛知県立明和高等学校音楽科、京都市立芸術大学音楽学部を経て、ウィーン プライナー音楽院 オペラレパートリー科を最高位の成績で卒業。在学中、コンサートやオペラセミナーでの実演、学内オケとの共演等で研鑽を積む。オペラでは『カルメン』ミカエラ役、『蝶々夫人(蝶々夫人と歌謡アラカルト 無我苑 音楽の調べ)』蝶々夫人役等に出演。また三島フィルハーモニー管弦楽団との『カルメン組曲』においてミカエラ、カルメン両役を演ずる等、ソプラノという枠にとらわれず、活動を展開している。



宮里 直樹(アイゼンシュタイン)

東京藝術大学声楽科首席卒業。同大学院修了。ウィーン国立音楽大学オペラ科にて2年間学ぶ。N響を始めとする国内主要オーケストラや、上海フィル、LVIVフィル等海外のオーケストラとも多数共演。《ラ・ボエーム》ロドルフォ、《愛の妙薬》ネモリーノ、《椿姫》アルフレード、《蝶々夫人》ピンカートン、《トスカ》カヴァリアドッシ、その他多数のオペラに主役にて出演。第23回リカルド・ザンドナーイコンコロソ第2位。第48回日伊声楽コンコロソ第1位。五十嵐喜芳賞、歌曲賞受賞。その他受賞歴多数。二期会会員。



仁賀 広大(助演)

埼玉県立浦和高等学校卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科バリトン専攻卒業。2019年小澤征爾音楽塾カルメンに出演。東京・埼玉を中心に音楽活動を続ける。



石部 愛美(コレペティトゥーア)

静岡市出身。武蔵野音楽大学卒業。ヤマハシステム講師を経てフリーランスとなる。繊細で色彩感溢れる音色には定評があり、アンサンブルピアニストとして国内外の演奏家との共演を重ねるほか、オペラやミュージカルの音楽スタッフとして、これまでに「コン・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」「天国と地獄」「椿姫」「蝶々夫人」「サウンドオブミュージック」他の制作に携わる。近年は海外でも研鑽を積み活動の場を広げている。



【碧南市芸術文化ホールへのアクセス】

●電車でお越しの方

「名鉄線をご利用の場合」

名鉄本線「知立駅」乗り換え → 名鉄三河線「北新川駅」下車 → 南東方向へ徒歩約5分

「JR東海道線と名鉄線ご利用の場合」

JR「刈谷駅」乗り換え → 名鉄三河線「北新川駅」下車 → 南東方向へ徒歩約5分

●車でお越しの方

「知多半島道路をご利用の場合」

阿久比インターから車で約20分(衣浦大橋を渡って右折)

●駐車場のご案内

・駐車台数

P1:第1駐車場/85台、P2:第2駐車場/53台、P3:第3駐車場/40台、P4:第4駐車場/28台、

P6:第6駐車場/28台、P7:第7駐車場/21台、P8:第8駐車場/34台、

※駐車台数に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。(駐車場は碧南市民図書館と共同です)